

愛知教育大学附属高等学校 令和8年度学校評価計画書

重点目標	主担当	具体的取組	評価の観点	実現状況の達成度判断基準	判定基準	備考
小規模校であることを活かし、生徒一人ひとりにきめ細かい支援をする。	教務 教科	教室の内外で生徒一人ひとりに目を配り、豊かな学びと安心・安全な学校生活を実現する。	【保護者意識】 教員は生徒のことをよく理解し真摯に対応している。	真摯に対応していると感じた保護者割合が A：90%以上である。B：80%以上である。 C：70%以上である。D：70%未満である。	C、Dの場合、改善策を検討する。	12月に保護者対象のアンケート調査をする。
			【生徒意識】 少人数の良さを感じて過ごしている。	少人数の良さを感じて過ごしている生徒割合が A：80%以上である。B：70%以上である。 C：60%以上である。D：60%未満である。	C、Dの場合、改善策を検討する。	9月と1月に生徒対象のアンケート調査をする。
生徒の満足度日本一の授業を目指し、授業の魅力化に努める。	教務 教科	研究授業に限らず、日頃からお互いの授業を参観し合う意識と体制をつくり、全教員の授業力向上に繋げる。	【教員意識】 授業の魅力化のために研鑽を重ねた。	授業の魅力化のために研鑽を重ねた教員割合が A：90%である。B：80%以上である。 C：70%以上である。D：70%未満である。	C、Dの場合、改善策を検討する。	9月と1月に教員対象のアンケート調査をする。
			【生徒意識】 意欲的に授業に参加している。	意欲的に授業に参加している生徒割合が A：90%以上である。B：80%以上である。 C：70%以上である。D：70%未満である。	C、Dの場合、改善策を検討する。	9月と1月に生徒対象のアンケート調査をする。
熱量日本一の探究活動を目指し、附高ゼミのバージョンアップ、PBLの導入を実行する。	探究推進 教務 進路指導	生徒が意欲的に熱量を持って探究活動に取り組めるように、一人ひとりに寄り添い、適切な支援・指導を行う。	【生徒意識】 探究活動に熱量を持って取り組んでいる。	探究活動に熱量を持って取り組んでいる生徒割合が A：80%以上である。B：70%以上である。 C：60%以上である。D：60%未満である。	C、Dの場合、改善策を検討する。	9月と1月に生徒対象のアンケート調査をする。
教育大学の附属学校として、教員養成の一端を担う。	校務	事前指導を含めより計画的な教育実習を実施していく。	【実習生意識】 充実した教育実習ができた。	充実した教育実習ができた実習生割合が A：90%以上である。B：80%以上である。 C：70%以上である。D：70%未満である。	C、Dの場合、改善策を検討する。	5月と9月の教育実習後にアンケート調査をする。
	探究推進	教員養成プロジェクトを通して、教職の魅力、やりがい、現状を伝えていく。	【プロジェクト参加 生徒意識】 教職について理解が深まった。	教職について理解が深まった生徒割合が A：90%以上である。B：80%以上である。 C：70%以上である。D：70%未満である。	C、Dの場合、改善策を検討する。	9月と1月に生徒対象のアンケート調査をする。
いじめの予防に取り組む、安心・安全な学校を実現する。	生徒指導 保健 全教員	人権尊重の精神のもと、他者を思いやる心と行動の大切さを伝える。	【生徒意識】 学校生活を安心・安全に過ごしている。	安心・安全に過ごしている生徒割合が A：90%以上である。B：80%以上である。 C：70%以上である。D：70%未満である。	C、Dの場合、改善策を検討する。	9月と1月に生徒対象のアンケート調査をする。
			【教員意識】 いじめ予防に取り組めた。	いじめ予防に取り組めた教員割合が A：90%以上である。B：80%以上である。 C：70%以上である。D：70%未満である。	C、Dの場合、改善策を検討する。	9月と1月に教員対象のアンケート調査をする。
時間外勤務縮減に向けた業務改善や多忙化改善に努める。	管理職 学年 分掌 全教員	業務の見直し、会議運営の効率化、職場環境の改善、教職員の意識改革、個人設定の定時退校日導入等を進める。	【教員意識】 業務内容を見直し、業務の削減・効率化に取り組んだ。	業務の削減・効率化に取り組んだ教員割合が A：90%以上である。B：80%以上である。 C：70%以上である。D：70%未満である。	C、Dの場合、改善策を検討する。	9月と1月に教員対象のアンケート調査をする。
			【定時退校日の活用率】 個人設定の定時退校日を活用できたか。	個人設定の定時退校日の活用率が教員全体で A：90%以上である。B：80%以上である。 C：70%以上である。D：70%未満である。	C、Dの場合、改善策を検討する。	9月と1月に教員対象のアンケート調査をする。